

戦争を許さない女たちのJR連絡会



# いのち輝く

わたちのピーストレイン

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13 JR総連内 ☎ 03-3491-7191 JR 057-4596

## 浦和電車区事件の勝利に向けて

昨年は、美世志会の皆さんに不当な有罪判決が出され、6名が屈辱の懲戒解雇処分を受けました。またJR東海においても、会社の窃盗事件捏造で、JR東海労の加藤さんが懲戒解雇処分を受けました。身に覚えがない者に対する理不尽な仕打ちを、私たちは許すことはできません



浦和電車区分会の家族会第6回総会  
2月3日

ん。社員の首を簡単に切る会社に人の心や痛みが解るはずがありません。

今年、美世志会は控訴審で争います。主戦場は法定外の闘いと言われています。私たちは闘いの中で、これまで知らなかった多くのえん罪事件があることを知りました。これ以上えん罪で苦しむ人をつくらないためにもいっしょに闘っていききたいと思います。そして今年こそ、美世志会と加藤さんの完全無罪・職場復帰を勝ちとりましょう。

2月10日、沖縄で女子中学生が米兵に暴行を受ける事件が起きました。再び95年のあの米兵による少女暴行事件の悪夢を思い起こします。何のために米軍基地は必要なのか、何故同じような犯罪が繰り返されるのか、怒りで一杯です。住民の平和な生活と土地を取り上げ、米軍に提供してきた日本政府にも責任があると思います。基地や軍隊がある日常生活が平和であるはずがありません。単に沖縄の問題ではなく、私たち

あきらめず闘っていきましょう！



©HIRUTA



2月19日現地沖縄と連携し、衆議院議員会館前で行われたスタンディングデモ

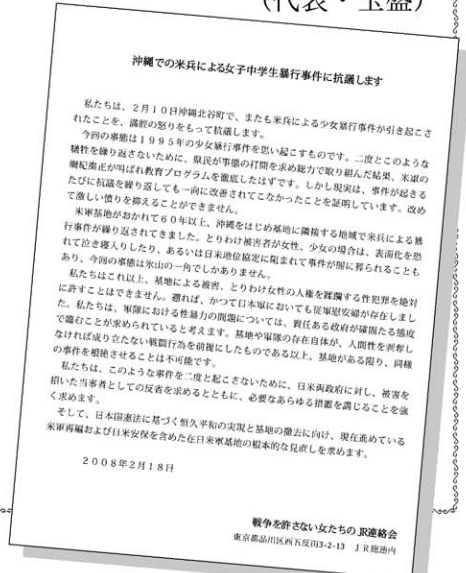
一人ひとりの問題として考え、心の底から戦争政策に反対していきましょう。

57年ぶりの衆議院再可決で1月11日、給油新法(新テロ特措法)が成立しました。「テロとの戦い」「国際公約」という口実で、自衛隊がインド洋に行き、アフガニスタンやイラクに向かう米国などの軍艦に膨大な油を無償提供をすることは明らかに憲法違反です。

また政府は、今後国会の決定なしにいつでも自衛隊を海外に派遣できるよう、自衛隊の派遣恒久法なども計画しています。そして次に来るのは憲法「改正」です。

私たちはこのような改憲への道、戦争への道を許さず、自分たちの今いる場で、日々感じている理不尽なことの一つ一つに目を向け、あきらめずに闘っていきましょう。9条を守り、子どもたちに平和な社会を残すために。

(代表・玉盛)



2月10日沖縄・北谷町でおきた米兵による女子中学生暴行事件に抗議する文書を内閣総理大臣と在日米国外務館に送りました。

米海兵隊員による少女暴行事件を許すな！



# 仲間を電車の運転士に戻して下さい！

## 第2審勝利と、不当懲戒解雇処分撤回に向けて、現地で支援よびかけ！

身に覚えのないことで不当に逮捕され、JR浦和電車区の運転士ら7名が「強要罪」で起訴された「JR浦和電車区事件」は、昨年7月執行猶予付有罪判決を受け、現在第2審勝利に向けて広く支援を呼びかけています。

○JR東労組青年部が、毎週火曜日と土曜日にJR浦和電車区のある南浦和駅頭でピラ配りをしています。マイクを使って、えん罪事件についての支援と理解を訴えて、各地方の青年部がピラを配っています。2月9日、女たちの会も参加しました。

あいにくの天気でしたが、受け取る方から「がんばって」と声をかけていただきました。また、各職場で作った横断幕なども一緒に掲げ、南浦和駅を利用する多くの人目を引きつけていました。

○今後の取り組みについては、各県別集会の開催や、支援する会の更なる拡大、そして、控訴審（第二審）勝利と、不当懲戒解雇処分撤回に向けての支援・連帯の輪を広げていきます。

(A. Y)



### 不当解雇された加藤さんへの支援を！



昨年9月27日、JR東海は東海労名古屋地本業務部長・加藤さんに「懲戒解雇」を通告しました。理由は会社の内部資料を窃取したということですが、それは本部に匿名で送られた資料で管理者しか知り得ないものです。

加藤さんは昨年2月会社から刑事告訴され、7月に警察から家宅捜索を受けましたが逮捕されていません。しかし会社は加藤さんを不当解雇しました。絶対に許されることではありません。

今後もこのような会社・警察の実態を地域・社会に広めることが、家族を支え、解雇撤回につながると思います。

みなさんにもこのJR東海における不当解雇の実態をさらに広げていただきたいと思います。

(おりづるの会 C. I)

### 「えん罪山形マツト死事件」家族会との交流



エンジェルは昨年10月、「JR浦和電車区事件」家族会同様に、同じえん罪事件で苦悩されてきた「えん罪山形マツト死事件」家族会から学ぼうと交流をしてきました。

口には言い尽くせない苦悩の日々を乗り越えてきた強さや明るさの原動力は“信じる力”だと実感しました。

国家犯罪の『戦争』と『えん罪』を絶対に許さないことを再度心に誓って、すべての仲間と共に闘っていきましょう！

(エンジェルK. N)

# 中国平和研修—南京

1月28日～31日、JR西労「大地の会」平和研修に参加し、中国の南京、上海に行ってきました。

「その時、私は11歳でした」南京大虐殺記念館で生存者が言った言葉です。現在82歳の張さんは当時のつらく悲しい出来事を私たちに話してくれました。

日本軍がやってきたこと。大勢の人達が目の前で殺されていったこと。そして強姦されたこと。なんてひどい事でしょう。まだ子ども、まだ小学校5年生ではないですか。8歳の子どものもいたといいます。犯した人の中には、同じ年頃の子どもの持つ人も少なくなかったであろうに。

そして張さんは今でも生きています。死ぬまであの時の苦しみを忘れることはないのです。私が張さんだったらどう生きるだろうか。自分を弄んだ人達の子孫の前で話ができるだろうか。張さんはずっと泣きながら証言してくれました。もう71年も前の事です。話す度、克明に当時の事が蘇り、頭の中には鮮明な映像が映し出されているでしょう。

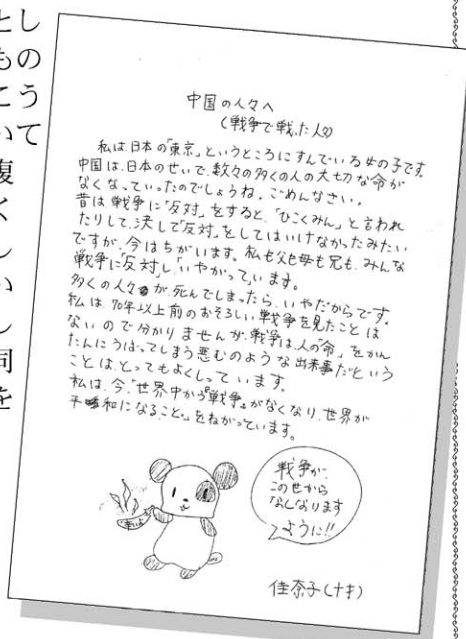
人間としてこんなに恥ずかしいことがあるのでしょうか。証言することに、初めはためらったと思います。葛藤の末、伝えていかなければならないと決断したのでしょう。入館者に話をしていると聞きました。勇気に頭が下がります。

館内の展示物の中には当時の日本の新聞があり、そこには誇らしげに立っている日本軍人の写真と、日本刀でどちらが早く100人を斬るかを競ったことが報道されていました。女性、子どもも無差別に殺害し、傷害、強姦、略奪…。戦争は人間を悪魔に豹変させるのですか。

慰安婦記念館は上海師範大学の敷地内にありました。中国、日本はもちろん、インドネシアに至るアジア全域にまで慰安所があり、どれほどの人達が日本軍の性欲のはけ口のために犠牲になったかわかりません。経歴公開に同意した元「慰安婦」はたった47人と聞きました。少なすぎるのは当たり前です。恥ずかしくて名乗り出せないでしょう。「私はこんな屈辱的なことをされました」などと誰も言えないと思います。47人の人達はすばらしい勇気を持っています。

私は同じ女性として大変許し難いものがあります。今こうして感想文を書いていて腹が立って腹が立って、悲しくて涙が出てきました。二度とこういうことは繰り返してはいけません。同じ思いを持つ人を一人でも多く増やしていきます。

(星砂の会 F.O)



小学4年生の女の子が書いた手紙と千羽鶴を手渡しました。



と、聞いて、いづれにしても戦争は人を人でなくしてしまう。今、日本は戦争ができる国へと法改正がなされようとしています。過去の歴史をしっかりと見つめ、同じ過ちを繰り返さないために真実を認め、伝えていくことが大切だと思います。これからの自分ができる運動に役立てたいと思います。(M.S)

**南京大虐殺事件70周年追悼式典に参列**  
12月12日から4日間、JR東労組主催の「12・13南京く平和のための国際交流」に参加し、「南京大虐殺事件70周年追悼式典」に参列してきました。参加人数は8000人とのことでしたが、追悼式典に参列しようと多くの中国人が広場へ向かっていました。中国人でも一般の人はこの式典に参列することは許されず、歴史の加害者である日本人の私たちが式典に参列しているということに、少し申し訳なくも思いました。  
70周年を機に改装された「虐殺記念館」も見学しましたが、広い館内を30分で観てまわるにはあまりにも時間が足りませんでした。館内に入って感じたことは、自分がかつて歴史の加害者である日本人だということ、日本人として、同じ過ちを繰り返してはいけないういう反省を求められているような気がしました。またこの記念館は中国の方にとっては、虐殺・強姦・略奪・放火など日本軍が行った蛮行の数々、それにより30万人以上ともいわれる命が失われた歴史を伝え・教える愛国というものを育てる場であると思います。  
これまで、ポーランド・中国・沖縄他戦跡を訪ね、

# 平和への志どう伝えるか

## 第14回ななかまどのつどい開催



2007年11月17日、約40名の女性たちが集まり、「第14回ななかまどのつどい」を開催しました。講師に林恒子さんを迎え「戦争体験をどう受けとるかー綴る・語る・刻む」と題して講演していただきました。

林さんは元高校教師で、教員時代は日本史を教え、その中で生徒に自分の親や祖父母の戦争体験の聞き書きして自分の想いを書いてもらうことを約30年間続けてきました。身近な者の体験や記憶を記録に残すことで、歴史意識を育てることができるそうです。



戦争体験の語り継ぎ。この先戦争体験者が死んでいったら、どう語り伝え、平和への志を伝えていくのか。そう考えた時に、戦跡を保存することも語り継ぎになるということで保存運動も盛んに行われています。

林さんからは、平和教育に熱心だった熊谷清さんという方が戦時中の体験を描いた絵や、戦時教育で使用されていた「教育勅語」の紙芝居なども見せていただきました。

戦争を知ること。テレビや本など方法は沢山ありますが、林さんのように実際体験した人の話を聞くことはこの先戦争体験者が減っていく中でとても大切で、自分の中に深く刻まれ残っていくと思います。林さんのお話を聞き、あらためて戦争について考えさせられました。

最後に参加者全員で人の形をしたシールに美世志会への激励メッセージを書き、これからも共に闘うことを確認しました。今回も平和を考えるととても有意義な一日となりました。(M. T)



## 水曜デモ800回



2008年2月13日、韓国挺身隊問題対策協議会と「慰安婦」被害者のハルモニによる水曜デモが800回を迎えました。同じ日の夕方、日本でも新宿西口で「水曜デモ800回連帯スタンディング・リレートーク」が行われ、寒風の吹く中、道行く人々に「慰安婦問題」の早期解決を訴えました。

この16年間の間に、234名の「慰安婦」ハルモニのうち、126名が亡くなっています。残された時間は多くありません。日本政府が一刻も早く公式謝罪と法的賠償を行うよう、皆で声をあげていきましょう。

日本でも毎月第三水曜日11:30より国会前でサイレントデモを行っています。是非、参加してください。次回は3月19日です。(T. O)

びわ化粧水で  
お肌 つる つる。すべすべ  
ーびわ化粧水のつくり方



### ◆ 用意するもの ◆

- ・びわ茶 (さつき企画\*で購入)
- ・アルコール・グリセリン (無水)



すべすべ 100円ショップで購入できます

### ◆ つくり方 ◆

(1) びわ茶をつくる

(2) びわ茶 70cc

アルコール 30cc

グリセリン 30cc

\*びわの葉は乾燥して一定分量たまるネットに入れ風通しにするといいです。

上記、分量を基本にする

あとは交ぜてできあがり

\*びわは昔から「魔法の木」と言われてい  
ます。びわの葉・種に含まれるアミグ  
ダリンという物質に薬効成分あり!

アミグダリンが  
セタミンB17  
になります



セタミンB17  
がいはい!

(エンジェル M. T)

\*びわ茶はさつき企画で購入できます 03-3493-0289

## こらむ

最近読んだ本によると、着物は幾十にも重ねられた布の間に空気を含むため、寒暖や湿度に対応する機能的な日常着なのだそう。本来民族服はその土地独自の風土によって作られるのだから着心地が良くて当たり前なのだ、格式の高いおしゃれ着という認識しか持っていなかった私には新鮮だった。そして生まれ育った土地の季節を肌で感じる事が出来そうな気がして、魅力を感じた。デジタル社会の中で少々疲れ気味の私、休日は着物を着て過ごしてみようと思う。(S. A)